

患者さまにやさしいMRI装置に新しく更新しました ～最大クラスの開口径、静音技術で検査をより快適に～



旧MRI装置 Vantage 1.5T



新MRI装置 Vantage Titan 1.5T

従来の装置に比べ開口径が大きくなり、より開放的で圧迫感の少ない検査空間を実現しました。今まで検査がおこなえなかったような体格の大きな方、腰の曲がった方、仰向け姿勢の困難な方、閉所恐怖症など様々な患者さまの検査が可能になりました。独自の静音機構を搭載し検査時の音が静かになりました。32ch受信システムにより画質が向上しました。(従来比4倍)

MRI装置は、X線の被ばくなしに全身の自由な断面を撮像できるだけでなく、造影剤を使用せず血管や尿管、胆管など管腔を描出できるので病気の原因をいち早く発見することが可能です。

センターではこの装置を使用して脳ドック検診も行っています。脳ドックで発見される主な病気は無症候性脳梗塞、未破裂脳動脈瘤、脳動静脈奇形、脳腫瘍、脳出血等です。高血圧症、糖尿病、脂質異常症、家族で脳卒中になった方がいる等、危険因子のある方は脳ドック検診を受診して頭蓋内を一度調べてはいかがでしょうか。